



～季節の花便り～

越後丘陵公園ならではの初夏の里山の風物詩

～希少な「アサザ」がまもなく見頃を迎えます～



花の水辺区の水面を彩るアサザ群落（平成29年6月12日撮影）

謹啓 入梅の候、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

国営越後丘陵公園では里山フィールドミュージアムにおいて、初夏を彩る花“アサザ”が花の水辺区、山の水辺区で、まもなく見頃を迎えます。

- 花の水辺区、山の水辺区のアサザは池全面を覆うまでに成長し、黄色の絨毯のような景観が楽しめます。
- アサザは半日花のため観賞は午前中がオススメです。
- 数万本のアサザの花が次々に開花しており、7月中旬まで見頃が継続する見込みです。

初夏の里山の花々と緑を体いっぱいを感じながら、ゆっくり散策してみませんか。

皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載を賜りますようお願い申し上げます。 謹言

【配布先】 長岡市政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、他

【お問合せ先】

〒940-2082 新潟県長岡市宮本東方町字三ツ又1950-1

国営越後丘陵公園 越後公園管理センター 企画運営グループ 担当：滝・松田・中野・小林

電話 0258-47-8001 FAX 0258-47-8002

担当携帯 080-3418-2395 公園 HP <http://echigo-park.jp/>



アサザ観賞ポイント「花の水辺区」「山の水辺区」

“アサザ” ミツガシワ科アサザ属

アサザは水辺に生える植物で、日本では本州及び九州に分布し、**新潟県では絶滅危惧種に入っている希少種**です。黄色い花が水面を覆うように咲く特徴があり、かすみがうら霞ヶ浦などではアサザを用いた湖の再生事業を進め、水鳥や昆虫類のオアシスをつくっています。

当公園では、保護・増殖に向けた環境づくりを「花の里山ボランティア」が手掛け、年々生育範囲は広がって、水辺区一面に満開のアサザがご覧いただけるようになりました。

花は半日花で朝に開花し昼過ぎには閉じてしまいますので、**ご覧いただくのは午前中がオススメです。**

見頃は7月中旬頃まで続く見込みで、10月上旬頃まで開花をお楽しみいただけます。



第28回「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰

公園ボランティア「花の里山ボランティア」が受賞しました！

花の里山ボランティアは、里山フィールドミュージアムを拠点に活動する本公園のボランティア団体で、平成24年に設立されました。現在は25名で「山野草の保全」「希少種の保護・増殖」「昆虫類の生息環境の保全」等を行っています。

現在見頃を迎えているアサザも、花の里山ボランティアのみなさんに環境の整備を行っていただいています。

この度、活動の成果が認められ、「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞いたしました。

この賞は、都道府県、政令指定都市、地方整備局の各長が、花と緑の愛護に顕著な功績のある民間団体を推薦し、国土交通省の受賞者審査委員会によって選定されます。

